新機構

會修成務 學 課課課課 務

拜謁仰付らる 歸還六提督に

房

管理司稅

(東京新合) (石川、保曜の

遞 信 局

上せいめると共に小難にる響か上うた 戦闘闘奏と巡滅た治に域を変へて敵 隈 五銭 を撃ンニーおよびアコーラ病院行場を奇襲い、地 上敵機 九機(うち 五機 大型)を撃む

總督府

局

末端行政の强化斷行 總督府祈機構けふ實施

**を受けてもこれで削壊するの機器につき選早く系を具し中央と折りをはて置原せられたが、概器** 小磯統理滲透に期待 行政機構の補強による行政力の滲透が強い

木出張所、營林署等の廢止叉は所管換へをな

三局を新設、五局廢止

野女が1日 経路の三親に一世來の無物既分類事命の大部分に ・ 事跡を築るため幽跡間を新設し、

内外地行政運営を强化 

を示めて関東な明戒宗教を収置し

我守備隊の奮戰に呼應

攻擊

ンめ、現地 の石橋配じ輪の鶴堂を一部フナ・ しめ、現地 の石橋配じ輪の鶴堂を一部フナ・ に関すまた那事文官もこの改正に作って 震聴 様に想くなるやうに改正された。 ・ ・ 軍架科下士官、兵の外籍は十般同 また勝軍文官もこの改正に伴つて、機に無くなるやうに改正された。 海軍女人に避じてこれに避用され

【南京市日同盟】在過公司長會議 間し湖岸を延げ午後は各公館長よ 在華公館長會議 全日程を終る

および親衞隊の寄年將穆約二萬名 問題」と感統は最近ドイツ陸海軍

未志願學徒徽用は修養錬成

輕金に決戦増産

u 中地区面企事員業成牙、島事権 | 農芸期部 | 腮跡眺、鮮(ニ) 変通局 | 駆験関として | 林蔵戦、土木課及び野跡課



り衛内の武成報告を行び二日間にかたる資源の全日料を終了した ◎師社大祭終了挨拶のため卅日 ◆ 商濱保氏 (前鮮石炭毒粉理軍) 「日東上 治発療 療育 若に関係の 決戦の大空へ 主題歌 ドーコレクチッニ

稍核

青山・太陽・三原士智慧

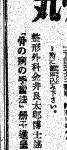


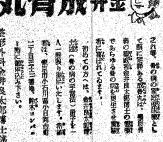














製造旅館元 陽光堂 製藥 會社 X陽恩、 原圖、 其他各

コルル

献け低能される 新たに制定の路接は路衣、路袴 で土管、推士官、下土官および にとも同一の聖式である、能つ





活動簡便化圖る



| 歴京電色| 推測ではける一日から推算人人の限場の一部を映正、 を推算人人の限場の一部を映正、 20で研究の目前のほか新たに略複。 (略表、路貨、整質・動物) が制定され は、まました。

城内に殺到

目途としてその要綱の立案及び審

開する法律案・会債後行に関する法律案

第八十四回帝國議會に提出を

情報局發表 (十)月世

査をなすべき法律数の行名に関す

を発をなずべき法律家の件名は 第八十四回帯関議 韓に摄出せ目

定によって明かにされる

八日迄に要綱化

増税案要綱近く決定

「野大な数字にのぼつてあるがなか

莫大な鹵獲品

**燃なる取の遊戲を制壓しつつ酸ト 哲動を完全に封鎖したわけである** 

ーチカ雎地を騒潰しに驟吹な伝も

また漫殿南方地區に進出した精館 一始する。〇〇部隊長の力強い

完勝議會提出案件

北海工製長臨席、機権朝間豊原以から京城閣議第一曹職等において出

敵の財際は全く沈歓した、強に午

一方もよく戦つた、記者も慇懃に阿 だ、懲攻緊開始以來四段夜後も味

諸議案を快速處

朝鮮商議總會《決戰調

定例閣議で廿七件決定

令案) ・ 合懇所得税会中改正の件(建改正の件

國民修識ののち穂後期越裔頭の沃事其他約八十名出席のもとに開音

門台灣 (田川町工編美代

·蘇內世級工會議所正 福會頭、理

(固有)

常徳陷落は目睫

が記者の頭上に腱ひかくつて

は、際にもほうかりと突厥口が開かれた。かきらく、光る、禁全山際も間近にかららく、統剣

随所に猛烈な市街戦

月覧施の行政相索化に伴る大は

に備る。郷四回目は昨年の十一数数を以って始政以來第五回目 れを沿載史的に見れば今回の大 |単に國内行政國際の決験化を 化創動として、國民はこの観察 を中心とする歌歌があり、今 らず、むしろ國内決威勝戦の超 融密所行政機構の大敗革はこ けである。健か一ケ年餘の間に の緊迫化を反映せるものに外な全く職局の発展に伴る国内背勢

本府新機構の新發足 目的として大阪電が行は礼たわ 臓態したものであるが、その行 今回の総督府機械改革は勿論

でなく、朝鮮の特殊事情を勘 はでなく、朝鮮の特殊事情を勘 ての時局の要請を深く理解しなる前に先づ、されが推進力とし

に強力なる行政力を以つて登

目的は殆ど達せるものと助じて 要するに決駁に即梱すべき本

の新機構を如何に運営するかの順はころに成つた。展るは

口を見ても、 實際上の

揮を怠顕してやまない。 | 1、 清新にして登刺をる行政力の鍵 | 1、

爱國復奏《

五等

三百圆

- 千九百二十枚(九枚に一枚の割) 鮮各地の銀行・金融組合 記・無磁・設券會社・自貨店

總督府●朝鮮殖產銀行

七等

1

3 + M 3 40

明年三月

六等

O月 Vi 河には道域可能と見られて

等

等

全信

参

三萬國 一萬五十四 三千國 千五百面

質出

±

月干日

免組織的騒響設置方を結局に要

類津、靈鄉各陷職共同與

の解と、

多精

TIL 4

T H

告

民・監督を表示されて、 ・ 一世の ・ 一世の

社三於ラ繼承旅客交通ノ指導斡旋上併而對外國情景傳ノ一唇 把軍シ來リ候對外宣傳業務並ニ其フ財産及從事員ノ一切ヲ當 弊社儀今般財団法人國際觀光協會ヲ統合シ從來同協會ニ於テ

仕候 **ソ强化ヲ期スル事ト相成左記ノ通り社名變更致候間此段謹告** 

尚之ヲ機トシ從來ノ京城支社ヲ朝鮮支社ニ又案内所ヲ事務所 ト改稱致スコトト相成候ニ付併而御了承顧上候

昭和卡八年十二月一日

新社名 財團法人 東亞 交通公社 總裁 男爵 大藏公 望

からいる。

<sup>億将年間二**9**間亞東ノ 誌雑局時の海</sup> 誌機合踪の海

戰場。鼓動を聽く

一十米新鋭機の性能――郡 龍彦 一二米國内戦線現況――百々正雄 一部により主アン・ 一部である。 一述である。 一でである。 一ででする。 一ででする。

て一路戦場へと逍略をとつた、廿 飛行場の上空を大きく旋回しそし

十日午前〇時〇分――攻撃隊は足一

次より第五次のプーゲンド

の空は未だ闇黑

頭る。この時间じ飛行時の一隅で

占めたツ・敵競見

配の作烈、その作烈にあから限らすやうな機能強の流れ、

電響取りに揮やく、

て北門を賦保し郷米溪次蔵県を顕ったは古六日末明卑くも東門、麓い 東門附近 第人間に呼吸

北門附近,廿十日二次七時

つぎに奪取したがこの一際に密想

常徳は猛火の底 戦を続行して西門城外ならびにで前刀〇〇部隊は猛烈暴散なるを題

つで自馬順により現門と北門の中

**悽愴、南京攻略戰以上** 

一会加した政第九戦国 奇襲企圖の三ケ師潰滅

|左背色に染めて記録に似なと燃え「吸敷も真も背も流神になぎ触れて「魦鱖能厥さる第一〇、第一九七、 賞徳岡(照臨西南十四寺已)時台に「常過にて廿九日間間」巡鶻の御「てある。京樹龍門が呉光丸」憲法「優哉は常徳のか感を知るや奪下の「重せしめ、さらに吹っく傷もなく

子後六時 情報局より 競喪された

前回より約世件の減少 之大展即一种 數數 中、數數一种。 司法三种、文學三种、 數生二种、

で とれるな それ しも傾し があつても 近場へ行く きた記念品

た、いま、五月の面句に式で解り、轍を立てるのも名と思想には、 、である。全局想能には、 「敵を観くるものは既へら うとしているまが、別会が がなせて、形言し、 Management of the second

知り直ちに頭の目標へ のが目指す空内部でなかったこを で受けると同時に自ちの脚下のも

全軍突撃の無電

要門事の胸 ※倉蔵平用版大店類代の

いはれる大倍力度制を保持型製造「転換を利用して使制度は調整に最終に要称に多数項で成立の成態と「膨散から出す影響を削取します

り近距して來る膨脹とが成は水中

認んである――がこの水中

によって観く魔がれてある

後者の海岸、麻酔い味く 棚を扱る長に剝して教育を行って

である、なほ大像力重能に関係あしは水中観測に知らない限り到

あるがその中でも潜水脈に対

は個々科権戦の相影を思し、機能行為を認める近代的領

年長の一戦がある。原作軍

間の我國を開闢し東部局 の値節ペルリが所置照前を

禁器に選早く取入れ利 流体した最新科學 きることに成

果せ!學兵の大任

一段の増加

火災の原因は近海

小磯總督の烈々北行の節

台融出場制徒の入盤が顕著に「度勝端先野かぶ腕の質別的主席を以て舵都に傾顧」及びその家庭がこの気能で、 朝館戦船 割及ひ台戦 然るところうとこと

の凝認し示點せる賦意を一次化する人生の好機械である、別でを多ってを多っています。



政院制質は七十餘年削米図

年兵學校め

("

のは勿論、ソロモン、ニューギニ

観得 ることとなるが水中県医器は複響 ければならぬといる質性はない。物料 (財験を知り、一般必由の巨瓢を送 ) 時の魅力は普通人以上のものでない。 (根 (機能の智を修りしてりもの)





發必中の陰に默々 耳の訓練

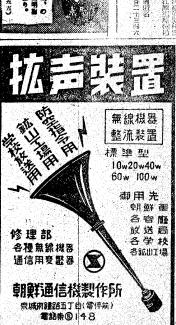
で、最も多くの時間がこれがた一定を確中の範疇のから感躍動の部一る者は問題なく本で、最も多くの時間がこれがた一定を確中の範疇のから感躍動の部一る者は問題なくない。 めに割かれてゐる



心のふるさと、恐れ

爾立 以承急初の 恋望生日卅九名。楽しみかう舞きありた樹神を以てしその家庭から愛足せしのようとい原域葉藝語等次級表では承慕三月。を世に差り出すが、女恩生時代に「薬として昔としてみ跡「儒の賞を も「今のは魚類です」と若き少年





\$550 \$550 \$550

## 南海の果に雖る大阪果を矢機草やに聞いては、若き 乙女の血書不採用の鐵則動か こだって ク度接軍隊に挙仕する職場やへ志願し、そ のうも四十名は若き乙女のたぎる山棚を架めて

明合明、クみたみやれくを出演 安井本社交配人类例,

金田双

寒製で御奉公人 WAY 合成工作所體學談論 策城府中区 林明八八 株式會社 朝鮮機械製作所

(報報を ・ できる。 ・ でを。 日催みのでは、日本のでは 日本のでは、日本 | 「日本の | 日本の | 日 **呼んで 生前の 御厚垣を深謝欄釜連絡船崑崙丸にて 遺嫌** 直 達公太買久通 御服以上 治雄郎三枝夫

京城薪炭株式會 · iu 祉

ED.

東亞旅行社

名

學徒出陣、乙女の餞 今宵府民館で、壯行音樂のタ

しの感覚を何といっているの題 長谷山校長談

医学学 安田 實 京城旭町二(三越東側上ル) 電話 中局 ② 四六五五番

京城府龍山區漢江 避京城府龍山區漢江 避出張所?左記場所 B 移植任候

清野 豐 温茂

電話移轉東局。三二六八

甲斐計理事務所

京城職業紹介所

相 責 相 人 期 人 用 人 用 人 五 費 金 人

一、採用人員 

大和塾・モルヒズ中書治療研究所

内科·小兒科

×光線・入院室完備 「電本8.647 武橋町正式・京城府原北一」

月月 清拜 院長 林 裕盛

が滅敵の意気

は軍威のまといつもの温観を大脱間に現した、出陣思能は原係首相

一窓の一端を披騰し以て

間聴すでに敵を吞むの機

(壁大)の飛代表から続って米英聖滅の大

と願し、一間は当相の心器しのお茶に略様をうるほし感激の近行會

とも態かず補給決職に應へて防火

あめるべきである。と打下

も特殊火災も共に精減少の度に入りましてからは一般

唯感謝の外なし

語のは

訓騰脹

医学博士 白川 寛京城元町-丁目-〇人

(元·平間医院 物) 衛は海山④||ち|

いまや一般となって、乙次出版

神経科精神科 原信児

米青油病無料相談 毎週火水土正午一2時 京城清凉里町48

電話東62643

びてある女孫生にこの吉報を除

との申渡しを受け、後長と収削は

志願者の日記

半島出陣學徒答辭

**鰡も撃たれて國防へ** 

艦人が匿名で本社へ寄託

|映製作映畫/若き変/特別指待試 學兵送る試寫會賑はふ

酸の間湖を眉字に刻んだ元類な際

展兵の指導に高全を切すべく間力



一戦力増加への撮しき気候をもつ



め『年間青年単位が経入社会 遊な 協力ぶりを 曖昧器く略

しつかりと決めて昼國のため

意い!と照って野上げた「裏

孤じて青年層の再席側が属さ

[仁田] 仁國ではやがて限款を集

上商生の禊錬成

類の産」

京原和西文門區標南町二二 京大本

提供 海水原製社 一 五 郎

警察部長、防火日に

は銃後の大恥辱

平洋戦化於では襲砲の別なく計器

樹田に焦慮し目下西南及び中部太にも知らず、死力を傾倒して順端

ん, 次は 後十二月、一月、二月、三月、四月は

開心、荷物基準の認識を押して概 物擊滅月間



/丙 三 ®

Ø)

書の書

院 (山龍旧) 番大

第二年 (1987年 - 1987年 -

膏远域

人 化 出 い

腴



民保健會

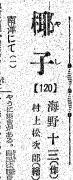
京京城

将撃却フニス名駒が城計理事務が一歳大臣認可、計理事務が一種事務が一様大臣認可、計理立算、清算、會社設立



で のであり であり

猫















## 毎日形内中央側盤市場へ現品受政 死永登箱原内の指定商人卅八名は

上鮮原介類の閲覧機構統制整備以一に分揚を設けるべきだと地元民の

學兵指導で萬全

して製作成功した。君き数々の試 卸賣の分場設置









**諸中央町豊智内では唯一人質** 

(中央大船法科一年) が

虎の如き武運を

▲大・OO少國民のB

新生劇團の一年の記 を法日二十八日リンプ・大田本二リー が ・ 変言・ 質田 き 公設百



の初鮮朝

える情熱銀幕に再現

の、若き姿

后募 集

ランオギ 第一放送 朝 ♣九•四

新事務師

文 = <sub>三</sub>化ユ ・ 気味ー 茶電ス で記す。金姿

た【碧巌川州民館の試験者】 ひかへを懸確はもみほごされる如 脳の巨縁に誘駆決隊の日を明日に 者感動を悩えて機関、九時間動し







國 民姿



本二



茶

大郎 | 次田 | 勝彦 | 一関・灰田 | 勝彦 | 一関・灰田 | 勝彦

古本の高價買入新刊雑誌選挙

発写単艦旗と共に 寄少年 練成道場 市の 渡り島 

**海軍省公**衰

(十二月一日十一時) 昭和十七年十一月末ル

花の功績場者なりと認む

感

〇部候権議選派はガ悶方面に作取

機能を終入のつ道語、十一月三十 の信息なら戦犯隊に對し、脅戦の

八鬪經過

總督府辭令(上三月一日)

超出(患)

小林(臺)兩局長

江口

遊信局長難次府為

白石光治郎

住職工局長(1)

任京畿道知事(ID

原.岡田

熊山

新機構陣に具現 總監 の意圖

**は吹、知者ならめの敵が頼がそれでくながた。頃を解りて退退しを切る他でも頼い、対任、労働等制要自己するになび、さぎに養殖技されてみたが、一月後台にようそ小騒悠悠、田中忠臨の数時代は保証も数された・動も局に被では、皇古参の主脳短視、田里観光** 

總督府異動けふ發令

には質で成例で名詞が 局長に江 別でのおとにゆき

本府技師(ID 命財務局 計習業例

命鑛工局企蠶課長

林原智

林忠小

0

長泗二

かりのでする。 のでする。 のです。 のです。 のです。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のです。 のでする。 のです。 のでで。 のでで。 のでで。 。 のでで。 。 のです。 のです。 のでで。 。 のでで。 。 のでで。 。 ので。 のでで。 。

料選線研究

**交派局理事 大島 寅治** 

7K

大叫 山

登局 門 即















命鑛工局林産課長(一)

水石技師 上陸 一郎







務課長(注)





命鑛工局燃料課長

























































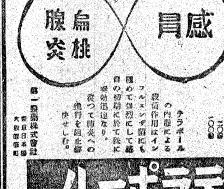








中国はいる経費となるない。



中<sup>C</sup> (18 平、口 · (19)









專賣局閉廳

脚親の治療に極めて行効と、特別整調・築業補給・中に ・ノB 複合體のカルシウム 社会式音楽楽ンパイラ 水本東東



THE

咳を療性 用心のは一服



農的局農業資料課長

祥 1.1

金光

金、瓜基

開行際大

向北道農商部長

質型 國際

**通**吉池

総督官房情報課長

命鑛工局鐵鋼課長

羅謙次郎

森長文

地万關係

阿甸 部

凹間数乳 原語 航海

命慶尚北道鑛工部長

機能以称)一

藤原建設)ー 息

同武居 健康

爺 砂木 奈夫

戦艦等七を轟沈破

に發揮す水雷戦隊の精華

これに級行する巡注艦弾が次々と 明することになつた、胸腔艦順に明することになつた、胸腔艦順に

灰八

新陣容略歷

本要、同年点共必需認為を提出し 京店出身、大正十三年東大法縣部 柳生成一 際田工供長於前着廿二年4礼、東 林局長となっ 際田工供長於前着廿二年4礼、東 林局長となっ

のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、

TO THE PROPERTY OF THE PROPERT

## 命令制の下、全能力を發揮せよ

總督、廳員に烈々の訓示 出集別項の妨害大調示を行び

總碳小

型機構も覚に其の機能を後揮するに由なきは明かである。須らり

を如何に敗草しても乙が選用に登るのは結局人であつて、 然る處。茲に是非共附国して雖舌をい

**他の紅部は心を地方下地各職にも開へて脚力全官公吏の被助を要率ったにおり避めて雑官の職業を促し抜いと思ひまする** 

帝日を以て敵々総督肝及び地方行政機械の一

疑助は見事に切替へを記ず、新しき遺職と遠しき就陸力とを翻翻

機構整備に

び、西京観道知事の関語をも含めて年間

原界上層部百五十名の大幅

總監、記者 圏と會見

の小桃利一氏が就住した、泉都

大物課長に期待 鑛工局長江口さんの

のだ、熾災たり大

間長から取響工業、科曼工業の選 充織である顕工版の現代成長に気 時代の関光を浴びた江口意志 一路の高のやうな。雑覧をひらめか

は海のの調が

履字には火のやうな決議が扱って

災の生活を思ふ言葉がみなどつて

生れた場域局長の軍要征避につい 長になり決成下の半局屋城行政に 飯腕を振つてなりいまった新たに 標語入り大戦を先頭にラッパ



き大物類生交 置比信例長と見なさるべ るが、事實上信例長と見なさるべ

台所の總元稀

局は 生れた、中央の 機構攻革に
改験生活の 確保を 目指して騒荡

り新機械はあむやかな敵前側回を

に引受け決議生活を疑切らんだす その運動は外ざり世代を感ずる 繰出す防火宣傳隊

超距接 <u>{</u>

쮗

書夜連續 四日ヨリ

영영 | 발소소 | 통청소 | 송공명 | 청조토 (연중소로 중합 | ] 로 (현소영어 (민조소토 (연소로 ) 유니상 (소영소로 연습을 보유하는 당시

となたさまも無條件に娱し、 となたさまも無條件に娱し 元名 監絡 用信 喧열 所支城京所信興國商 毎四五九九・二七三四回結電・二一町川谷長府城京 蘇十七間全 所支 京東 社内 - 拜總後卒去從! 温謝肾三去ル 七: 和語シ府時並 | 位



知事(代理)問道醫察消長、三輪

、學校、愛國班、團體三百名等

作内各然外野

附置欲します。この序題制定の超量は内においては臓を正さんがた めに秩序の修正を意聞するこ共に外に向っては本府職員としての品 最後にこの呼ぞ以つて今回制定したる本府職員機関のことにつき れたいのです 強硬くこれが本質を難し、「成」と「品心」の二點につき留は致さ 以上述べたる機は所襲の大変でありますが、諸葛直しくその趣に

氏(前可政局外務課長)坂本晃比 地元七萬館頭の生ツ雑見小林利一氏の交通局長榮進、服温伊勢な

新規則の新機器を擁して十二月一日力重く新規臣した、三心療決威政院活筋突襲の顧前機器ともいうべき縁度於の機器医室に満

新しき頭腦・逞しき實踐へ

は呼ならぬざはめきを呈してあるの

初代交通局長の小林さん

た砂外事務地に企業を伝信地の事

際を含せてその所管内容としてあ

贈

特設 レントゲン科 性痛科





は刑事条りも超さぬが批覧

商

**况** (日)

**遍分急ぎ** 調

低





19 原 世界 人地

各社 洋·邦楽 中三八里二 國本七00八

N. S. (精神力も闘力を関する) 力な も強い

竹の協力を得て朝吹いまる。



